

# 福部中だより

平成 27 年度 第 10 号  
平成 27 年 1 2 月 2 4 日 発行  
鳥取市立福部中学校  
鳥取市福部町高江 485-3

<http://www.torikyo.ed.jp/fukube-j/>

## 根っ子をつくる

放課後、小雨降る薄暗くなった中庭で、環境福祉委員会の生徒たちが、黙々とパンジーとスターチスの苗をプランターに植えてつけていました。「ありがとう」の感謝の言葉しかありませんでした。

『何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く。』マラソンランナー高橋尚子さんが座右の銘としていた言葉です。この苗たちも、プランターという限られた空間の中で、酷寒の冬を耐え忍び、これから下へ下へと根を伸ばしていくのでしょうか。めぐり来る春に備え、自らの存在を証明する花を一斉に咲かせるために、今は試練にじっと耐えて根を伸ばす、自然の営みを忘れかけている人間に、自然が無言で生き方を諭しているように思われました。

今年も、第 8 号に書いたクイ打ちデータの改ざんに代表される「不正・偽」が国内で後を立ちませんでした。T 企業の不正会計処理、新国立競技場の決定経緯、政界の利権に絡む疑惑、高齢者を騙（だま）す犯罪等々。不正や偽装が発覚するたびに謝罪会見で頭を下げる大人たちの姿、この姿を見るたびに暗澹（あんたん）たる思いが心を覆いました。

「子どもの心が分からない。今の子どもは…。」と私たち大人は口にしますが、実は大人の心が分からなくて、確かな生きる方向をつかめず彷徨（さまよ）っているのは子どもの方なのではないのかと思います。親の規範、大人の規範、社会の規範が子どもの行動や判断力、価値の基準に反映されるわけですから、やはり身を正すべきは我々大人の方です。

今年一年の大人の「不正・偽」を子どもはどう見ていたのでしょうか。少しばかりの成功に酔いしれ、傲岸不遜（おうがんふそん）の態度で人に接し、最後は自らの欲に溺れて沈んでいく大人の姿を批判的に受けとめている子どもが少しでも多くいてくれれば嬉しいことです。

中国の古典に「謙のみ福を受く」という言葉があるそうです。決して驕（おご）り高ぶらず、謙虚な心を失わず、努力を続ける大人の姿が、子どもの生きる姿に正しく映し出される世の中になくしてはなりません。困難や試練に耐えて自らの花を咲かすことのできるたくましい根っ子づくり、今、大人が本気で考えなければならないことです。

私も新しい年を迎えるにあたり、来年度開校する福部未来学園中学校の生徒が、一層力を伸ばし

ていける学舎にしていくために全力で頑張る覚悟です。保護者・地域皆様のご支援・ご協力をあらためてよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、皆様がよい新年をお迎えされますことを心から祈念申し上げます。

福部中学校長 木村 正人



## 誇れるものを

11 月の終わり、我が家にもマイナンバーの通知が届きました。祖母の代わりに書類を開けると、旧字体で祖母の名前が書いてありました。祖母も迷ったようで、2 人で正式な字が書いてあるものを探すことになり、押し入れを探していた祖母が「あったあった」と持ってきたのは、古い封筒でした。中には、色あせた紙がいくつも大切にあってありました。漢字とカタカナで書かれた尋常小学校時代の成績表、今はもうない女学校や専攻科時代の成績表に学級長に選ばれたときの任命証。皆勤賞に部活の賞状、成績表彰、卒業証書、書道の証書、社会人になってから習った華道・茶道の賞状まで全てがとってありました。

幼いときに父を病気で亡くし、鳥取大震災で 7 歳の妹を亡くした祖母は、人に馬鹿にされないように、負けないように勉強だけはがんばった、というのが口癖です。戦時中ですから、学校で軍服を縫ったり、校庭に野菜を植えたりした時代です。尋常小学校時代のものは、途中から〇年〇組ではなく、第〇中隊第〇小隊になっています。どんな時代でも、人生でこれだけはがんばった、諦めずに続けたというものがあるのは、大きな自信になります。強い信念を持って物事に取り組む姿勢は、生きている限り大切にしたいものです。

3 年担当 八木谷 和葉



## 10月以降の体育・文化面での活躍

☆第12回東部地区中学校秋季体育大会

○ソフトテニス

女子団体 第3位 鳥取市立福部中学校

女子個人 第3位 山本真生, 中瀬優衣

○バドミントン

男子団体 第2位 鳥取市立福部中学校Aチーム

男子ダブルス 第1位 南部耕佑・山根翔伍

第3位 佐藤翼・安田大貴



☆鳥取県中学校ソフトテニス新人戦

種目 女子団体Bチームの部 第3位 福部中学校

☆2015ようこそ書道コンクール

銅賞 城内香鈴

☆第30回鳥取市プランターコンクール 優秀賞 福部中学校 環境福祉委員会

☆平成27年度地域福祉川柳コンテスト 秀作 2年 南部 耕佑

☆第44回鳥取県中学校優勝弁論大会 敢闘賞 3年 濱岡 紅衣

☆第13回鳥取県総合芸術文化祭参加事業第20回記念鳥取県俳句大会「子どもの俳句の部」

協会奨励賞 3年 中川 真麻

佳作 3年 山本 侑貴子

☆第63回鳥取県児童生徒競書大会毛筆の部 最優秀賞 1年 皆川 菜杏

準特選 1年 山本 梨緒

準特選 1年 吉田 英祐

準特選 2年 田中 伶



☆本でつなぐわたしたちの未来プロジェクト2015～中学生ポップコンテスト

最優秀賞 2年 秋山 英里奈

2年 井手野 晴日

1月8日(金)に東京にて上原投手(ボストン・レッドソックス)に会う予定です。

### 1月の行事予定

1	金	元日	16	土	青翔開智高校入試
2	土		17	日	青翔開智高校入試
3	日		18	月	
4	月		19	火	学級生徒会
5	火		20	水	職員会
6	水	授業開始, 3年第4回校内模試, 2年実力テスト, 1年冬休み明けテスト	21	木	専門委員会
7	木		22	金	新入生説明会 青翔開智高校合格発表
8	金	ポップコン優秀者上原投手との対談	23	土	鳥取敬愛高校一般入試
9	土	鳥取敬愛高校特進入試	24	日	英語検定(本校会場)
10	日		25	月	
11	月	成人の日	26	火	代議委員会
12	火	3年進路懇談	27	水	
13	水	3年進路懇談	28	木	
14	木	鳥取敬愛高校特進合格発表	29	金	すばる学級・ほくと学級そば打ち体験 鳥取敬愛高校一般合格発表
15	金	幼小中合同研修会(部活中止)	30	土	鳥取城北高校専願Ⅱ・一般入試
			31	日	